

今号の主な記事

子育ての情報誌などに掲載する  
広告主を募ります .....2面  
市職員(獣医師、薬剤師)を募集 .....2面  
甲子園浜埋立土地の利用事業者を募集 .....2面  
保健だより .....12面

国体前にもみんなでごみを拾い、自分たちのまちをきれいにしました



市は、市民の皆さんと共に豊かな自然を守り育て、暮らしやすいまちづくりを進めるため平成15年に「環境学習都市宣言」を行いました。

毎日の暮らしのなかで出されるごみの量は、生活の豊かさ・便利さが増すにつれて増えてきています。私たちは地球の資源を大切にしながら、より良い暮らしを営んでいかなければなりません。そのためにも一人ひとりが、リサイクルや再利用を心がけ、各家庭や地域でごみを減らす活動に参加すれば、ごみ減量・環境美化につながるはずで

ここでは、毎年行われている「わがまちクリーン大作戦」など市内でのごみ減量に向けた取り組みを紹介し

《年度別の参加人数と収集ごみ量》

	参加団体	参加人数	収集ごみ量
平成15年度	826団体	50,390人	155.38トン
平成16年度	895団体	56,833人	103.57トン
平成17年度	908団体	60,472人	200.20トン

市と西宮市環境衛生協議会は、市民の皆さんで組織されている団体や学校、事業所に、まちの美化活動呼びかけ、「わがまちクリーン大作戦」を展開しています。各地域の道路や公園などの散乱ごみを一斉清掃するこの活動は、6月と12月の年2回実施しています。

回を重ねるごとに参加人数は増えていきます(上表参照)。大人に混じって子どもたちも参加する地域も増えてきましたし、昨年は200トンを超えるごみを収集しました。地域の皆さんの力で美しいまちなみが守られています。

今年の2回目は、12月10日に実施します。ぜひご参加を！

各地域の活動内容については地区環境衛生協議会か環境都市推進グループ(0798・35・3397)へお問い合わせください。

市と西宮市環境衛生協議会は、市民の皆さんで組織されている団体や学校、事業所に、まちの美化活動呼びかけ、「わがまちクリーン大作戦」を展開しています。各地域の道路や公園などの散乱ごみを一斉清掃するこの活動は、6月と12月の年2回実施しています。

年に2回、一斉清掃活動  
**わがまちクリーン大作戦**

**みんなの力でまちをきれいに**  
日ごろからごみを減らす気持ちを忘れないで

**毎月20日は  
ノーマーカーデー**  
公共交通機関の利用を

大気汚染の原因の一つである窒素酸化物は、特に冬季に濃度が高くなります。窒素酸化物のうち、二酸化窒素は呼吸器系疾患を起こす要因の一つと言われ、その大きな排出源に自動車が含まれます。地球を少しでもきれいにし、住みやすい環境を守るため、マイカーの利用はできるだけ控えましょう。また、自動車の駐車時の不要なアイドリングは無くすなど、エコドライブに努めましょう。

問合せは環境監視グループ(0798・35・3801)へ。

**ごみの減量化にご協力を**  
リサイクルなどに取り組みましょう

ごみの減量化には、市民の皆さん一人ひとりのご協力が必要です。「買物袋を持参し、レジ袋をもらわない」「食品用トレイ、牛乳パックなどは店頭回収に出す」など様々な方法でごみの減量化・資源化の実現が可能です。



ごみの分別も大切な取り組みです

また、市は資源物の回収や簡易包装の推進などに取り組む店舗を「スリム・リサイクル宣言の店」として指定しています。各家庭で、お家で、スーパーで、身近なところからごみの減量に取り組みましょう。

問合せはごみ企画グループ(0798・35・8653)へ。

再生資源集団回収に  
奨励金を交付します

市は、地域で自主的に空き缶や古新聞などを回収し、ごみの減量と資源化に取り組んでいる自治会など、営利を目的としない団体に奨励金を交付します(事前に登録手続きが必要)。

皆さんの自主的な集団回収によって、昨年1年間に、紙やアルミ缶などが1万4298トンを回収されました。回収量0トン以上の再生資源を回収している団体

【対象】市内の地域団体で、世帯数が20世帯以上かつ構成人数が20人以上で、年2回以上かつ半年間で500トン以上の再生資源を回収している団体

【団体登録手続き】6月と12月に受付。今回は12月1日、28日に受け付けます

【交付開始月】今回登録した団体は来年1月回収分から奨励金の対象になります

推計人口...47万2248人  
(女24万8081人、男22万4167人)  
世帯数...19万7184  
面積...100.18km<sup>2</sup>  
平成18年(2006年)11月1日現在